

DESIGNPHIL NEWS LETTER

2024 VOL.42

MD PAPER PRODUCTS® in KOREA

NEWS LETTER

2024 VOL.42

MD PAPER PRODUCTS® in KOREA

DESIGNPHIL NEWS LETTER

デザインフィル ニュースレター 第42号

発行日 | 2024年8月30日

企画・編集 | マーケティング部 広報グループ

TEL 03-5789-8058 FAX 050-3606-4957

株式会社デザインフィル

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-19 恵比寿ビジネスタワー 9F

www.designphil.co.jp



W T P



代表取締役社長
会田 一郎

A stylized, handwritten signature in black ink, appearing to read 'Ichiro Aida'.

市場は円安の影響を受けており、急激な為替相場の変動により、国外から調達する資源や資材が割高になっています。これは調達における競争に買い負けすることを意味し、コストインフレーションが著しく進行する状況を招いています。

過去を振り返ると、現在よりもはるかに円安だった時期がありました。例えば、1ドル200円を超える換算レートが記録されたこともあり、学生時代にアメリカを旅行した際には、全ての物が高く、特に人の手やサービスが入ったものは日本の3倍程度の感覚でした。この経験に、当時の私は国力の違いを痛感しました。

一方で、円高に関する象徴的な記憶としては、1980年代後半のバブル経済期があります。当時、「円の流通額全てでアメリカが二つ買える」と言われるほど、日本の経済力と円が強かったことが象徴されています。また、2011年には史上最高の円高で1ドル75円を記録し、この影響で日本の製造業は海外に生産拠点を移し、グローバル化が加速しました。

このような為替の極端な変動が市場に与える影響を私たちは身をもって経験しています。だからこそ、現在の過度な為替変動に対しても、市場の変化を読みつつ、経営リスクとして立ち向かわねばなりません。相対的な日本の国力や為替政策に関しては政府に委ねるしかありませんが、私たちはこの環境下において、いかに自力でコストインフレから経営を守るべきか考えなければなりません。

最もシンプルな対処方法として、多くの企業がこの2～3年で値上げを余儀なくされています。当社も例外ではなく、適正な利益を確保するために価格改定を実施しました。価格改定に際しては、各社が市場価格を再精査し、市場の許容範囲を探る必要があります。その結果、ここ1年を振り返ると、当社では売上総数には大きな変動はありませんでした。値上げした分だけ、売上と収益は改善したことになります。しかしながらデータをさらに詳細に見てみると、元々売っていた製品は価格改定後もより多く売れた一方で、やや回転が鈍かった製品は売上数を大きく減少させていました。この違いこそがWTP(Willingness to Pay)の差によるものだと私は捉えています。

WTPとは、消費者が「この商品に対して〇円払っても買いたい」と考える指標です。数年ごとに戦略を見直してきましたが、「WTPの向上」に関しては20年以上にわたり経営の根幹に置いてきました。現在の過度なコストインフレは経営リスクの一つですが、WTPを高めるための試練だと前向きに捉えています。むしろ、適正なWTPを見極める絶好の機会ともいえるでしょう。もし、値上げに耐えられない製品があるならば、それはさらに独自の価値を追求し、改善するべきだと考えます。価格よりも価値が重要なのです。どのような社会情勢においても、コスト競争に陥らず独自の価値を高め続けることが私たちの使命です。それを実現するためのアイデアとデザインには制約がありません。このインフレを通して、すべての製品とサービスを磨き直し、更に高次のレベルで社会と文化へ貢献してゆきたいと考えています。

Official Event & POP UP Event in KOREA / 4.17 - 6.9 /

MD PAPER PRODUCTS®初の韓国公式イベントを2カ所、店舗主催のPOP UPイベントを2カ所で開催しました。



Official Event

BEST PEN

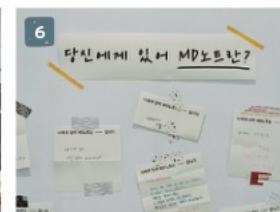
2024.4.17(水)~4.29(月)

ソウル市にある筆記具専門店。万年筆やインク、ノートなど「書くこと」に特化した商品を取りそろえている。都心から離れた場所ながら毎日たくさんの方が訪れる人気店。📍@bestpenkorea



Inspiration

~紙とペンが会う~



1. 数百種類の万年筆やインクの試し書きコーナー。机一面に敷いた「MD用紙」には、コメントやイラストがびっしり。
2. 天井からたくさんの『MDノート』を吊るした、韓国のイベントで定番のフォトスポット。
3. 韓国の作家4名の机を再現。『MDノート』の使い方や筆記具、小物などに、皆さん興味津々。
4. 小説の一節を書き記したものを、美しい文字で書かれたノートは本のような佇まい。
5. MD PAPER PRODUCTS®開発チームと4人の作家によるトークショー開催。『MDノート』の使い方や、開発チームのこだわりについてお話ししました。
6. あなたにとって『MDノート』とは？「伴侶」「逃避先」「日常」など、300人から思い思いのコメントが集まりました。

イベント準備の様子を
ご覧いただけます。



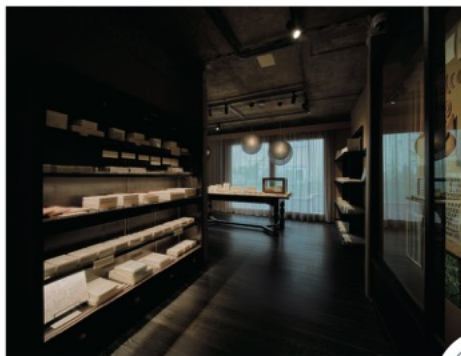
Official Event

POINT OF VIEW,
Seongsu, Flagship Store

2024.4.20(土)～4.28(日)

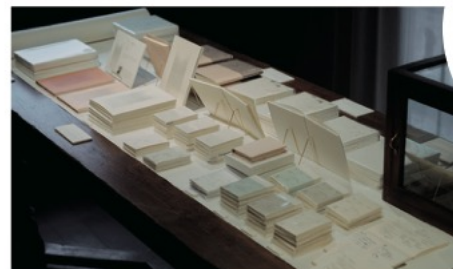
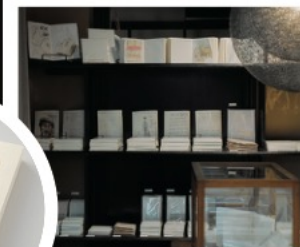
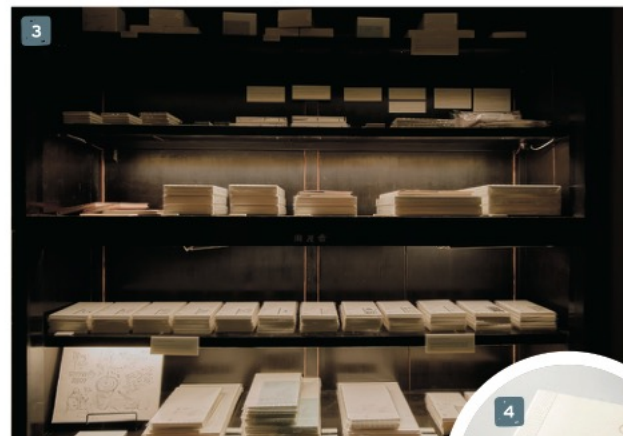
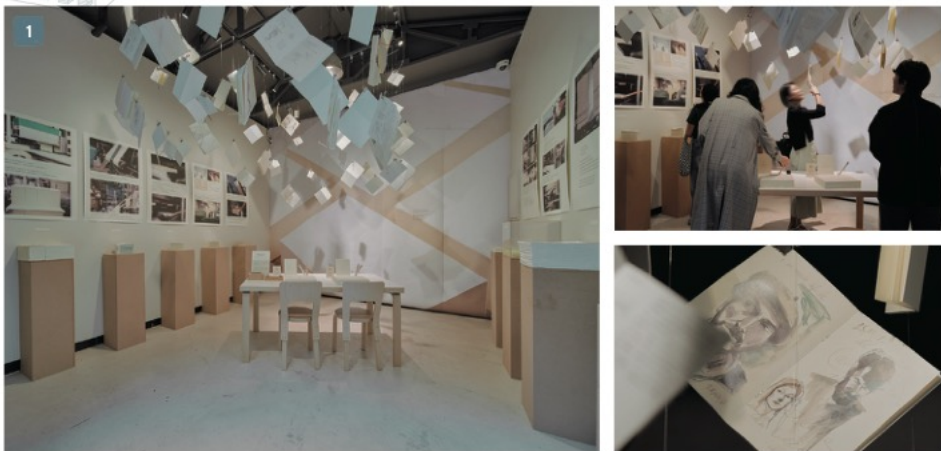
韓国注目エリア、聖水洞(ソンスドン)にある、文具、雑貨などを扱うお店。創作における、さまざまな視点、新しい感覚を刺激するシーンや道具を提案。国内外から多くのファンが訪れる。

📍 @pointofview.seoul



Museum

～紙から始まるものづくり～



1. 指向性スピーカーを使い、「書く音」を感じながら試し書きを体験。天井から吊るされた『MDノート』とともに、書かれているものに包まれているようなインスタレーション。
2. 中庭にある小屋に、ミュージアムのような空間を演出。パルプから『MDノート』ができるまでのプロセスを展示。
3. クラシカルな雰囲気のショップスペース。
4. お店のオリジナルモチーフ「リンゴ」を金の箔押ししてあしらったイベント限定ノート。
5. 店頭で配布するニューズペーパーの特別版。「MD用紙」に印刷し、開発チームのインタビューやMD PAPER PRODUCTS®について詳しく紹介していただきました。

POP UP Event

The Prelude Shop

2024.4.17(水)～6.9(日)

大田(テジョン)にある、カラフルな色使いとポップで楽しいデザインのオリジナル文具ブランド兼文具店。

@preludestudio



POP UP Event

[GEEHEY] blank

2024.5.9(木)～5.23(木)

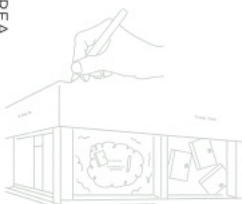
大邱(テグ)にある文具店。お店の空間をさまざまなお客さまやコンテンツで満たしたいという思いを込めて、無地を意味する「blank」を店名に。

@geehey_blank



Fun

～あなたらしい、楽しいノートとの出会い～



Life

～記録を愉しむ空間～



1. 6人の作家の『MDノート』を展示。
2. ライターのキュリムさんが作った、開発チームの似顔絵のハンコ。思わぬサプライズ!
3. 開発チームのインタビュー動画。
4. ギャラリーの外壁には巨大なイベント垂れ幕が!



1. POP UP会場限定スピンのワークショップ。12色から好きな色を選んでノートに付けて完成。自分だけのノートを完成させるような気分を楽しんで。
2. お店のサービス、言葉のプレゼント。イベント期間中はMD PAPER PRODUCTS®に関する特別な言葉を記したものをご用意いただきました。
3. イベント会場ごとに異なる柄で用意した限定のスタンプ。全柄集めるために訪れる方も!

韓国ディストリビューター
YT International 申社長のコメント

ノート一冊が創り上げた奇跡のようなイベント

ファンが訪れたノートの聖地。店舗とユーザーと一緒に楽しんだイベント。紙と筆記具にこだわる人たちに伝えられたMD PAPER PRODUCTS®の世界。これからはもっと楽しみです!



韓国文具

マーケットレポート

Korean Stationery Market Report

最新版

皆さんは韓国の文具に対してどんなイメージをお持ちですか？実はとてもデザイン性が高く、日本の文具が好きな方に注目されている商品がたくさんあります。そんな韓国文具マーケットの最新情報をお店の方に伺いました。

Q 韓国の文具店の特徴を教えてください。

A 観光地や多くの人が集まる場所(ホットプレイス)に小規模の雑貨屋が増えています。今回イベントを行った聖水洞にある「POINT OF VIEW」もその一つ。元々は工業地帯で、工場の跡地にカフェやセレクトショップが入り、今ではソウルで最も人気のあるホットプレイスです。延南洞(ヨンナムドン)や望遠洞(マンウォンドン)、合井洞(ハプチョンドン)に、文具店や飲食店、カフェが多くあります。

Q 韓国の皆さんにとって、文具はどのような存在ですか？

A 日本と同じように単なる消耗品ではなく、趣味を楽しむための文具の需要がますます大きくなっています。日本の手帳デコと同様、「ダク(ダイアリー飾り)」という文化があり、ダク活動をしているユーザーをターゲットにしたブランドが増えています。

Q 人気のデザインの傾向はありますか？

A 以前は有名キャラクターや大手メーカーの文具でしたが、最近では個人の作家が描いたキャラクターや手書き文字を使用したものが人気です。シンプルでデザイン性の高いものや、品質を考慮した海外の文具も好まれています。

Q 手帳やノートのデコレーションの楽しみ方を教えてください。

A SNS投稿で、「#ダク(다꾸)」 「#ダク用品(다꾸용품)」のほかに、「トラベラーズノート飾り」を意味する「#トク(트꾸)」が広く使われてい

ます。使い方や飾り方を一つのコンテンツとして発信する人も増えており、これは『MDノート』と『トラベラーズノート』の影響が大きいと思います！

Q どんなアイテムが流行っていますか？

A ダイアリー関連商品です。10代は手頃な6穴システム手帳、20代以上は機能や素材が自分好みのブランドの商品を好む傾向です。ダイアリーと一緒に使えるシールやスタンプなど、さまざまに装飾ができる商品が人気です。

つかう人の話 韓国編

User's story Korea edition

今回イベントに登場した4名の作家さんに、
『MDノート』について聞いてみました。

つかう人の話

01

『MDノート』のおかげで、
内定をもらいました



kyurimkim

Instagram @kyurimkim

「ニューミックスコーヒー」というコーヒーブランドのクリエイティブディレクターとして働きながら、「文具人」と名乗り活動している。趣味は文具を使うことと文具屋巡り。

『MDノート』との出会いは？

中学生の頃に万年筆を使い始め、「MD用紙」の書き心地が気に入って『MDノート』を使うようになりました。使い始めてもう8年が経ちました。

『MDノート』にまつわる何かエピソードがあれば教えてください。

就職活動中、文具が好きという話をした時に、面接官に持っているものを聞かれ、『MDノート』を取り出しました(その会社から無事内定をもらい入社しました)。

つかう人の話

02

まっさらな表紙だから
書いた内容が主役に



leeyeonstein

Instagram @leeyeonstein

デザイナーとして勤務後独立、2018年にYouTube開始。「怖がらずに絵を描く10種類の方法」の投稿動画が数十万人のユーザーに支持され、人気イラストクリエイターに。

『MDノート』を、どのように使用していますか？

日記を書くのに使っています。新書サイズとA5サイズがお気に入り。自分の本音を書くので、いつもは引き出しにしまっておいて、朝に少し書くのがルーティンです。

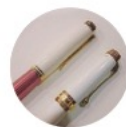
『MDノート』の一番のお気に入りポイントはどこですか。

まっさらな表紙は、書いた内容が主役になるデザインです。ノートを開くというより、自分の考えが詰まった文集を取り出すような感覚がするところが好きです。

つかう人の話

03

開放的な筆記感が
本音を記せる



pen_inkinc

Instagram @pen_inkinc

家庭医学科専門医。趣味は万年筆で、2020年1月より、万年筆専門のYouTubeチャンネルを開設し、活動している。

『MDノート』の一番のお気に入りポイントはどこですか。

ふわふわで開放的な筆記感。だからこそ、本音を記せるのだと思います。どんな万年筆のインクとも相性がぴったりなのも良いところです。

『MDノート』にまつわる何かエピソードがあれば教えてください。

当時付き合っていた人への初めてのギフトとして、『MDノート』を贈りました。私が本音を記すように、彼にとって私もそのような存在になりたいと思ったからです。その後、その人は現在の夫になりました。

つかう人の話

04

優しい「心」に
触れられるノート



rini_archive

Instagram @rini_archive

InstagramとYouTubeで記録に関する発信をするコンテンツクリエイター。講演家、作家としても活動。記録と文具が好きで、特に手書き関連のものを集めることが趣味。

『MDノート』の一番のお気に入りポイントはどこですか。

最大の魅力は、書く人に委ねる「余白」。この余白に書き留める瞬間、自身がクリエイターになった気がします。豆腐のような表紙、ノートが与えるインスピレーション。全てのディテールを愛しています。

『MDノート』にまつわる何かエピソードがあれば教えてください。

私にとって「心」です。知り合いに手書きの記録を勧めるときに贈るのが『MDノート』です。優しい心に触れることのできるこのノートのおかげで日々が幸せです。

KNOX

スペシャルポップアップストアイベント

2nd 開催

2024年3月16日(土)～17日(日)

川村倉庫内ギャラリースペース

ブランド誕生45周年を記念して、ポップアップストアイベントを開催しました。会場では、「フラクト」で使用しているアラスカレザーをディスプレイし、「ノックス」の世界を表現。職人がその場でラストステッチを施す「リング&ラストステッチカスタマイズ」をはじめ、「ノックス」が提案する「お気に入りの一冊と充実のリフィル&アクセサリーたち」の世界を存分にお楽しみいただきました。



1. オープンと同時にたくさんのお客様が。
2. イベント限定スペシャルアイテム。
3. 間近で見られる職人の手作業。
4. 特別な一冊が完成。

PLOTTER night @BAR ANAM

～手帳を片手に過ごす夜～



INFORMATION

デザインフィル FSC® 森林認証取得および「MD用紙」のFSC® 森林認証紙化

当社はFSC®森林認証を取得し、FSC認証ラベル付きの製品を製造することが可能になりました。また、当社のオリジナル抄造用紙「MD用紙」も段階的にFSC認証紙に切り替え、今後、MD PAPER PRODUCTS®をはじめとした製品に順次対応してまいります。

※2025年版『MDノートダイアリー』はFSC認証紙を使用しています。



責任ある森林管理のマーク

編集後記

20年ぶりに新紙幣が発行されました。発行当日にATMで新千円札を手にしたのですが、実際に手にしてみると、フォントやデザインの違いに思わず、本物?ユーロ紙幣みたい?使える?と疑いの気持ちが(笑)。新紙幣の対応ができず、使えない場所がたくさんあるそうです。新しい仕組みが導入されると、券売機や支払いシステムなど、さまざまな場所に対応が求められますが、準備が遅れるとその分ロスが生じます。世の中の変化に気づき、素早く対応する。会社はもちろんですが、社員一人一人がアンテナを張り巡らせ、柔軟に対応する姿勢を持ち続け、そのときに最適なモノやサービスを提供していきたいです。(編集長M.N)